
お年玉

ケニーD

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

お年玉

【Nコード】

N9423Z

【作者名】

ケニード

【あらすじ】

動ナビ5号として書いていたネタの改稿版です。

この歳になると、お年玉はもらう方よりあげる方、となるのでしょ
うけれど、お断りです。

私はまだ、お年玉をもらう方です。お婆ちゃまがくれるんだからも
らうんです！

親戚の集いには、いとこの子が4人ほど来ますが、私はそこへ行か
ず、日時をずらしますから、お年玉をあげることはないのです。

ははは、いとこの子たち、お年玉が欲しければおじちゃんを捕まえ
てご覧、ははは。

過去、いとこの子たちは、私から静かに送られる不審者のような視
線に恐れをなし、距離を取るようになりましたから、もう近づいて
こないかも知れませんか。

それに、数年前、トランプゲームでインチキした私に、幼児のもの
とは思えない軽蔑の眼差しを送ってきたこともありましたが。

お年玉の代わりにヴェルターズオリジナルくらいならあげてもいい
かと思いますが、残念ながら、あれは孫専用なのでやれませんが。

それに、ボクは特別な存在なのだ、などと傲慢な思想に取りつかれ
ても将来が不安になりますから、やっぱりあげないほうがいいでし
ょう。

もらうのは、いつだって私です。

こんな素晴らしいお金をもらえる私は、きっと特別な存在なのだ
と感じました。

今では、私がおじいちゃん。けれども、誰にもなんにもあげません。
なぜなら、本当の私はただのぼつちだからです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9423z/>

お年玉

2011年12月30日01時48分発行